

研究主題 「小学校における性教育の在り方・進め方」 ～多様性を認め合える性教育の推進～

I 団体の概要

小学校における性教育の在り方・進め方について研修会や研究授業を通して研究を推進している。

また、性教育に関する情報共有や課題解決にも取り組んでいる。

II 研究の目的

近年の子供たちを取り巻く環境の変化に伴い、実態や課題に応じた性を含めた心身の健康に関する指導の重要性が高まっている。

子供たちが性に関する正しい知識を身に付け、適切な意思決定や行動選択ができる力を育むための指導方法の工夫を明らかにすることを目的とし研究を行う。

今年度も、多様性を認め合える性教育の推進として、「多様性の理解」についての指導に重点をおき、研究を深めることにした。

III 研究の方法

- 講師を招聘しての学習会を通して、国や東京都の性教育に関する動向や指導の留意事項等について学び、性教育の推進のために活用する。
- 「主体的・対話的で深い学び」に沿った小学校における性教育の在り方について、授業実践や研究授業を通して理解を深める。
- 組織的、系統的に性教育を実践している事例校から学び、会員の所属校における性教育の充実につなげる。

IV 研究の内容

(1) 全国性教育研究大会への参加

7月26日(土)・27日(日)、北海道札幌市で開催された全国性教育研究大会に2名の会員が参加し、学んだことをレポートにまとめ研修会で報告を行った。

- ▶ 小学校分科会では、各校の実践事例から指導上の工夫等について意見交換を行った。
- ▶ 課題別分科会では、「自分の性別に違和感をもつ児童・生徒に当該学校の教職員がチームとしてどのように対応していくかについて」と「子供や若者におけるインターネットを通じた性被害やデートDV等の予防教育について」の講演会や協議会に参加した。

○ 他県の素晴らしい実践事例に触れることができ、充実した研修機会となった。

(2) 東京都性教育研究会 研究協議会への参加

10月4日(土)、国立オリンピック記念青少年総合センターで開催された合同研修会(小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校)において、今年度の活動内容や実践例等について報告を行った。

- ▶ 実践例として、教科等横断的な視点(体育科保健領域と学級活動等)を関連させ指導計画を立案)を取り入れた健康教育(第4学年)の取組について報告を行った。また、児童の主体的な活動や思考を深める工夫についても紹介をした。
- ▶ 教員142名を対象に実施した「男子児童への性教育をテーマとする指導内容や方法を検討するためのアンケート結果」について報告を行った。

○ 小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校からの報告を通して、たくさんの気付きや学びを共有することができた。

(3) 授業実践と研究協議 12月5日(金)

授業公開 「第4学年 体育科保健領域」
 単元名 体の発育・発達 第2時「大人に近づくからだ」
 授業者 大田区立南蒲小学校 主任養護教諭 寺山 恵 (T1)
 教諭 大森 理愛 (T2)

体の発育や発達について正しい知識を身に付け、自分の成長を肯定的に捉えられるよう、指導上の工夫を学年の教員と検討し、学習計画を立てた。宿題として保護者に協力を仰ぎ「体の中で起こる変化について」のインタビューを行った。インタビューの記述から、事前に児童一人一人の知識の習得状況や疑問、不安に思っていることなどを把握した。



授業では、インタビューの内容を友達と共有することで、大人に近づく体について自分事として考えたり、友達の意見から考えを広めたりする様子が見られた。

また、振り返りでは「自分の変化に気付いたとき、変化した自分にどんな言葉をかけてあげたいか」を記入し、体の変化を肯定的に受け止められるようにした。

授業後の協議では、宿題として保護者に協力を得たことで、児童にとって主体的な学習となり、大人に近づく体について自分事として考えることができているという意見が多く出された。

課題としては、学校全体で性教育を推進するためには、他教科等とも関連付け、系統立てた指導計画の作成が必要であることが挙げられた。



V 研究のまとめ

- 子供たちの健全育成には性教育の推進・充実が必要不可欠であり、学校の役割は大きいと考える。各学校において課題を出し合い、家庭の役割、学校の役割、地域の役割を明確にするなど、協同体制の構築について検討していきたい。
- 性の多様性については、社会的な関心は高まっているが、その理解は十分に進んでいるとは言えない。多様な性について知り、一人一人の性の在り方を尊重し認め合える児童の育成について、今後も研究を深めていく必要がある。
- 性教育を学校全体で推進していくためには、性教育全体計画や他教科と関連付けた指導計画の作成が課題である。教科等横断的な視点を取り入れ、組織的かつ計画的に性に関する指導が行えるようにしていく必要がある。



＜令和7年度連絡先＞

団体名		東京都小学校性教育研究会	
代表者	所属	北区立王子第一小学校	
	職 氏名	校長 岡本 直美	
	連絡先	03-3919-9176	
事務局	所属	府中市立府中第五小学校	
	職 氏名	副校長 金子 絢子	
	連絡先	042-361-9005	
団体ホームページ	URL		
	二次元コード		